

鹿ノ台川柳教室

七月十七日(月)

お題「極意」(連記)

奥村義雄選

残生の秘訣求めて趣味の会
奥の手は見せずに張った賭け勝負
その極意生かして欲しい人の為
忘却が極意と知った年の功
家族への愛だろこの味噌汁は
名人は鍛錬基本繰り返す
極意などどこ吹く風と私流
荒波に揉まれて極意生まれ出る
極めればイワシの頭鯛に勝つ
ひとつまみ加えた砂糖かくし味
薄く塗る秘伝の垂れという魔法
小兵が伝授す角界サバイバル
秀生き方の極意我慢と石が言う
㊦ガン末期極意のメスに賭けてみる

よう子 勝利 えいじ ミノル アキラ 英二 広子 宏樹 乃り子 登美 正清 千楽 良一 義雄

自由吟(共選)

橘 正清選

連れ合いと恋してるよな夏椿
ミサイル避難本気の人手は手を挙げて
カレンダー折り返し地にきてドキリ
クロネコも疲れ眼光翳り失せ
女難の相総理の顔にありありと
人の世の善のなかにも悪ひそむ
傲慢になつて口先軽くなる
バイキングどこにでもある新メニュー
伝統の祭りを残す地域の和
神様がくれた命で終わりたい
守るものなければ楽に生きられる
我が町が好きおはようがこだまする
㊦科学でも自然に勝てぬ暴れ梅雨
㊦亡命し女のいない島に住む

広子 義雄 乃り子 乃り子 義雄 乃り子 登美 勝利 えいじ よう子 良一 登美 アキラ よう子 正清

自由吟(共選) 笹倉良一選

老いて知る老いの煌きそこかしこ
守るものなければ楽に生きられる
クロネコも疲れ眼光翳り失せ

広子 登美 乃り子

- 科学でも自然に勝てぬ暴れ梅雨
被災地にボランティアする風の人
短パンTシャツ犬に同情する散歩
大人社会を十四歳が翻弄す
ミサイル避難本気の人を手を挙げて
伝統の祭りを残す地域の和
黄泉の国ずうつと寝てて感謝状
岩盤に開けた穴より汚染水
⑧ 我が町が好きおはようがこだまする
⑨ 神様がくれた命で終わりたい
- よう子
宏樹
英二
千楽
義雄
よう子
正清
勝利
アキラ
良一

お題「それから」(互選)

- ② そこまでよそれから先は教えない
出棺の先は想像したくない
③ ついて来い言われて嫁に来たけれど
それから始まる話の長いこと
④ 初恋とそれから後はひとまとめ
やってみな心ゆくまでそれからよ
焼けた肌何処で焼けたか言いたそう
⑤ その先を聞きたく酒を追加する
⑥ 交差点渡ってからの気の迷い
- えいじ
義雄
アキラ
英二
ミノル
えいじ
ミノル
よう子
よう子
よう子

落書がのちに名画と騒がれる
それからを待たせて焦らすコマーシャル
それからと甘い笑顔で請求書
秀⑧ 定年のさてこれからの地図がない
良一

*お題というのは魔法の杖。
なんと賑やかな世界を見せてくれます。
連句・極意では、忘却、イワシ、隠し味…。
発想の豊かさに脱帽。
互選・それからでは、初恋、落書き、さらには出棺まで。
川柳は発想の勝負なんですね。
出席十一、投句三と少数精鋭。
でも、なかなか賑やかな集まりでした。(千)*

次回八月二十一日、午後一時から、西集会所。

お題、「雲」、「這う」、それに「自由吟」。各二句。
「雲」は連記で一枚の短冊に二句とも書く。
「自由吟」は選者二人の共選、二部提出のこと。

川柳教室の見学ご自由に。ご入会歓迎です

問合せ

五十嵐修 (79・0751)、原広子 (79・0061)